

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 16 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動ま
[資源向上] 16 ha	3.8 km	3.3 km	3.7 km	2箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	41名	活動開始年度	平成 21 年度	活動	8 年目
農業者以外の 構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉子供会、南小泉長寿会				
地域の概略	本地区は、笠間市のほぼ中央日に位置し、団体営圃場整備事業（昭和50年代）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前から農業者を中心とし自治体が一体となり農業用施設を自主的に修繕し維持管理してきました。				

◆自由テーマ◆

農業者による施設の適正な維持管理と景観形成



いつ:4月3日

給水槽の泥上げを実施した。

いつ:5月9日

地区内の水田で子供たちへ田植えの体験学習を行った。



いつ:4月3日



用水機場のパッキン交換及び点検を地元役員によりおこなった。

いつ:5月15日

子供会により地区内水路の生き物調査をおこなった。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

新設施設の維持管理、補修



パイプラインの内部洗浄、清掃のため高圧噴霧器を改良し清掃機械を製作した。これによりパイプラインの内部に付着したヘドロの除去が可能となった。

◆今後の展望◆

造成されてから40年近く経過し老朽化した施設を、計画的に修繕しさらなる長寿命化を計っていく。

また、経費削減のため地元役員・農業者の中の貴重な技術者(人材)を活かし、地域の協力を得ながら直営工事を積極的に実施し経費を抑えた効率のいい維持管理、修繕を行っていき、次の世代へ財産(施設)を残していく。

◆平成28年度下半期のスケジュール◆

11月	泥上げ、全体草刈り
	用水管等の修繕(直営)
12月	調整池の護岸整備工事
1月	役員会